男鹿市緊急通報サービス事業利用申請書

令和　　年　　月　　日

男鹿市長　様

申請者

住　所

氏　名　　　　　　　　　　　　　印

電話番号

対象者との続柄

緊急通報サービス事業を利用したいので、下記のとおり申請します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 対象者 | 住 所 | 電話番号 |
| 氏 名 |  | 生年月日 |  |
| 費用区分 | □　生活保護以外の世帯 | □　生活保護世帯 |
| 居住・健康状態 | □　男鹿市内に住所があり、居宅で生活をしている。 | □　心疾患、脳血管疾患及び転倒の可能性が高い等の緊急事態が予想される。 |
| 緊急時連絡先 | 氏　名 | 続 柄 | 住　　所 | 電話番号 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 鍵の取扱い | □　市の委託先事業者 |
| □　その他預け先　　　住所　　　氏名　　　電話番号　　　対象者との続柄 |
| □　鍵を預けない |
| 地区担当民生委員 | 氏名　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 備考 |  |

|  |
| --- |
| 男鹿市緊急通報サービス事業承諾書私は、緊急通報サービスを利用するにあたり、下記の事項について承諾します。記１　緊急通報を発したとき、もしくは、市の委託先事業者からの呼び出しに応答がないときには、市の委託先事業者、協力員及び関係機関等による住宅内への立ち入りを認め、当該立ち入りに際し、やむを得ず住宅等の一部に破損が生じても責任は問わないこと。２　設置された装置は、善良なる管理のもとに最善の注意を払い取り扱うこと。３　装置を使用する権利を譲渡し、交換し、貸し付け又は担保に供しないこと。４　利用者の故意又は過失により、機器を破損、紛失したときは、その損害を賠償すること。５　利用者が負担すべき額を引き続き２ヶ月分以上支払わなかったときに、緊急通報サービスの取り消しを受けること。６　本事業又は旧事業を利用したことがある場合に、その利用情報を引き続き利用すること。７　上記のほかに、緊急通報サービスを利用することについて、地区担当民生委員、及び関係機関等に情報提供をすること。令和　　年　　月　　日　男鹿市長　様（利用者）住所氏名　　　　　　　　　　　　　　　印（申請者）住所氏名　　　　　　　　　　　　　　　印 |